

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トウ・ミー

To 1 Me

Jan 2021
Vol.308



【ときめき人】

子どもの居場所ビックネット

【主な記事】

年頭のあいさつ

【ズームアップ】

藤野尚之さん

【今月の表紙】

米岡小学校焼き芋体験

(関連記事 17 ページ)





登米市議会議長

まさのり
及川 昌憲

迎春

2021 年頭の

あいさつ



登米市長

もりひろ
熊谷 盛廣

「心のオンライン」^{ほむら}炎を灯す議会として

一方、高齢化が進むふるさと。高齢者の社会的孤立は絶対にあつてはなりません。誰かと一緒に見る、聞く、作業するなど同調できるコミュニティづくりが不可欠です。人口は密だが人のつながりが希薄な都市部に対し、人口はまばらだが人とのつながりが密である地方。その価値をしっかりと磨いていくことが、コロナ時代の「持続可能な地域社会」を作る根っこなのかもしれません。

明けておめでとうと、おめでとうございます。期待に膨らませ迎えた新時代令和が、新型コロナウイルスの猛威にさらされるとは、誰も予想できなかったではありませんでした。益と正月はふるさとに帰り、家族や親戚、友人と過ごす。ふるさとに住む私たちが家族や親戚の帰省を長くして待っている。コロナ禍にあり「帰っておいで」と言い出せない。「帰りたいけど、万が一うつしてしまつたら」と帰省を控える。ふるさとを出て頑張る皆さんが、堂々と家に帰れるようにしたい。そんな気持ちでいっぱいです。

ある町では発熱外来センターを誘致し、ある市では帰省する学生に、無料でPCR検査を実施したり、帰省を控える学生に地元のコメや手作りマスクを送ったりしています。このような取り組みが、コロナ緊急事態宣言により、都市部と地方の間にできた壁に穴をあける試みとなりました。真に地方の「自らの力」の発揮です。心が伝わります。心のオンラインです。

コンパクトシティ・プラス・ネットワークの理念の下、市街地と地域拠点の活性化に向けて立地適正化計画の策定に取り組み、高齢者や子育て世代にとっても、快適で機能的な住みやすい、持続可能なまちづくりの方向性について検討してまいります。

本年はいよいよNHK連続テレビ小説「おかえりモネ」の放送が開始されます。また、長沼を会場として行われるオリンピックポット競技の事前合宿や21年度から使用される小学4年生の教科書に8ページにわたり登米町が掲載されることなどを通じ、登米市の魅力が全国に発信されることから、観光振興や地域活性化、関係人口の拡大や移住・定住の促進など、地方創生にしっかりとつなげていきたいと考えています。

私が市政のかじ取りを担わせていただいているから、間もなく4年が経過しようとしています。これまで、市民の皆さまのお力添えをいただきながら、一歩一歩着実にまちづくりに取り組むことができました。今後も、効率的で効果的かつ良質なサービスを提供できるよう、市民目線を持ち、創意工夫で課題解決に努め、本市の将来像「あふれる笑顔豊かな自然住みたいまち」とめ」の実現に向け、取り組んでまいりますので、一層のご支援をお願い申し上げます。

結びに、新しい一年が皆さまにとりまして希望に満ち、健康で笑顔あふれる年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のあいさつといたします。

国と地方の関係を対等・平等とする地方分権一括法の施行から20年が過ぎました。地方分権の進展は、それぞれの地域の特性を大切に、個性ある独自の政策を推し進めるための地方主権への大転換です。地方自治体の政策力量が問われるとともに、結果に対して重い責任を負わなければなりません。本市は合併して15年。各町の現状はどうなったのか。このままで本当にいいのか。それぞれの町の個性、特性は生かされているのか。しっかりと検証しなければなりません。

昨年、とめ青年会議所と登米市議会が共催で、市内9町の子どもたちと「子供議会」を行い、登米市が誕生した2005年生まれの中学生在が参加しました。学校行事が大幅に縮小される中、中学生はどんな思いで過ごしているのかとても心配していました。しかし、彼らからは、登米市の問題・課題を捉えた提言が寄せられました。コロナ禍があっても、現在と未来をしっかりと見つめ、静かに「心を燃やし」進もうとしていました。

登米市議会も登米市の「九つの柱」に磨きをかけ、たくましくしていくことが、市政20周年へ歩みを進める政治の仕事です。地方主権の原点がそこにあります。本市に暮らす人々の声をよく聞き、心に寄り添い、地域運営組織の体制を整え、明日の登米市創造に「炎」を灯す議会の心意気を「現在と未来に責任を持つ議会」として、登米市のさらなる実りを求めてまいります。

新たな未来につなげる思い

新年、明けましておめでとうと、おめでとうございます。2021年の新春を皆さまとともに迎えることができましたことを、心からお喜び申し上げます。昨年を顧みますと、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受け、予定されていた東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が延期になるなど、経済活動や市民生活に甚大な影響が及ぼされた年でした。市民の皆さまにおかれましては、長期間にわたり新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、外出の自粛や施設の休業など、多大なるご協力をいただき、深く感謝申し上げます。また、現在も懸命にご尽力いただいている医療関係者の皆さまをはじめ、社会機能を維持するために、福祉、インフラ運営などの各分野において、事業を継続いただきました皆さまには重ねて感謝申し上げます。市民の皆さまにおかれましては、マスクの着用やソーシャルディスタンスなど、新しい生活様式を実践していただき、引き続き感染予防にご協力をお願いいたします。

私は、17年4月に市長に就任して以来、「人口減少対策」「産業振興」「地域医療の充実」「教育振興」「健康なまちづくり」「安全安心に暮らせるまちづくり」「効率的な行財政運営」の7つに力を注ぎ、まちづくりを推進してまいりました。21年度は、「病院改革」「教育改革」「行財政改革」の3つの改革を柱に位置付け、さらなる具現化を図るとともに、

コンパクトシティ・プラス・ネットワークの理念の下、市街地と地域拠点の活性化に向けて立地適正化計画の策定に取り組み、高齢者や子育て世代にとっても、快適で機能的な住みやすい、持続可能なまちづくりの方向性について検討してまいります。

本年はいよいよNHK連続テレビ小説「おかえりモネ」の放送が開始されます。また、長沼を会場として行われるオリンピックポット競技の事前合宿や21年度から使用される小学4年生の教科書に8ページにわたり登米町が掲載されることなどを通じ、登米市の魅力が全国に発信されることから、観光振興や地域活性化、関係人口の拡大や移住・定住の促進など、地方創生にしっかりとつなげていきたいと考えています。

知っていますか SDGs

— 未来のために私たちができること —

最近、さまざまなところで耳にする機会が増えた「SDGs(エス・ディー・ジーズ)」。[Sustainable Development Goals]の略称で、「持続可能な開発目標」と訳されます。なじみのない言葉かもしれませんが、目標を一つ一つ見ていくと、私たちの生活に関係のある、非常に身近なものばかりです。

☎まちづくり推進部まちづくり推進課(まちづくり推進係) ☎0220(22)2147

SDGs(持続可能な開発目標)とは

SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までの達成を目指す国際目標です。これは、世界中の国々が貧困や不平等のない安心して暮らせる社会を目指し、国際機関、政府、行政、企業、学術機関、市民社会、子ども大人も含めた全ての人々が、世界共通で取り組むものです。

地球上の「誰一人取り残さない」社会を実現するため、貧困や飢餓の問題から、環境問題、働きがいや経済成長、ジェンダー平等、気候変動に至るまで、世界が抱える幅広い課題を解決するため17の目標(下の表を参照)が設定されています。SDGsを達成するためには、行政や企業だけでなく、私たち一人一人が自分の事として取り組むことが求められています。



私たちができること —日常生活の中で私たちができる取り組み事例—

- ▶「買い過ぎ」「作り過ぎ」を減らし、食べ物に感謝し残さずに食べる。
- ▶電化製品のスイッチはこまめに切り、使用時間を減らす。
- ▶買い物は地元で。地域の企業を支援すれば、雇用が守られる。
- ▶買い物にはマイバッグを。レジ袋は断って、いつもマイバッグを持ち歩くようにする。

SDGsと聞くと難しい印象を持ってしまいかも知れませんが、私たちにできることは意外と身近にあふれています。一人一人がこつこつと取り組んでいくことが、世界のあらゆる課題解決へとつながっていきます。

2020・秋 叙勲

不断の努力と 永年の功績が認められ



佐藤 正満 さん
(中田町二ツ木・67歳)

瑞宝双光章 (消防功勞)

1973年登米地区消防事務組合に入庁。2010年登米市消防署北出張所長、11年同消防本部警防課長、13年同参事兼警防課長に就任し、

市消防の警防体制の基礎作りにも貢献しました。14年に退職するまで、住民の生命、地域財産の保護、地域防災力の向上に尽力しました。



岩淵 久一 さん
(石越町第十二・70歳)

瑞宝単光章 (消防功勞)

1971年石越町消防団に入団。2005年登米市石越町消防団副団長、07年登米市消防団副団長、09年同分団長、11年同副団長に就任し、防

火思想の普及、地域防災の確立に貢献しました。15年に退団するまで、住民の生命、地域財産の保護、地域防災力の向上に尽力しました。



伊邊 幸生 さん
(迫町三方島・64歳)

瑞宝単光章 (技能検定功勞)

1974年迫リコーに入社し、37年間機械加工業や機械検査業に従事。宮城県技能検定委員や補佐員を30年以上務め、円滑な試験の実施に寄与す

るなど、業界の技能向上に貢献しました。現在も長年の経験と知識を生かして県内の高等技術専門学校で後進の育成に注力しています。

いつまでもお元気で

おめでとうございます 祝100歳



山内 昌夫 さん
(中田町・新田)
大正9年11月22日生まれ

昌夫さんは16歳のときに志願して海軍に入隊。戦後は農業を営みながら青葉病院(仙台市)で定年まで勤めました。決まった時間にお茶を入れ、食後は口やテープルを拭くなど、几帳面できれいな昌夫さん。

100歳を迎えた今も、毎晩戸締りを確認するのが日課です。長男の順さんは「身の回りのことは手伝いしてもらいながらも自分で頑張っています。これからは元気に過ごしてほしい」と話していました。



佐藤 みつほ さん
(迫町・山の上)
大正9年11月6日生まれ

迫町新田で生まれたみつほさんは、20歳で夫正市さんと結婚。長沼で捕れたエビの行商をしながら4人の子どもを育て上げました。現在は特別養護老人ホームに入所。料理が得意なみつほさんは、タケ

ノコの調理や小豆の干し方などを施設職員にアドバイスしています。100歳のお祝い会では「みなさんに祝ってもらい幸せです。これからも健康で元気に過ごしたい」と笑顔で感謝と抱負を述べました。

市職員の給与などの あらまし 令和元年度

市職員の給与などの状況は、市議会での予算や給与条例の審議などを通じて明らかにされています。今号は職員給与の実態などについて、広く市民皆さんにご理解いただくため、そのあらましを紹介します。
【問い合わせ】総務部人事課 ☎0220(22)2145

職員数および職員の任免に関する状況

◆職員数 (各年4月1日現在)

単位：人

区分	職員数		対前年増減数
	H31	R 2	
市長部局 ※1	600	567	▲33
議会事務局	7	7	0
監査委員事務局	4	4	0
教育委員会	120	116	▲4
農業委員会事務局	12	12	0
消防	154	154	0
病院	466	456	▲10
上下水道 ※2	26	45	19
合計	1,389	1,361	▲28

※1 選挙管理委員会事務局併含む
※2 令和2年度から水道事業所と下水道課を統合

◆役職別職員数 (令和2年4月1日現在)

単位：人

部長級	12	次長級	38	課長級	139	課長補佐級	225
係長級	443	一般職	461	労務職	43	合計	1,361

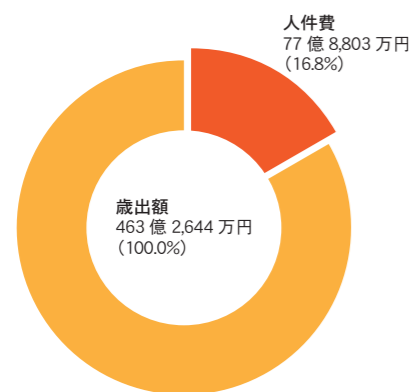
◆職員の退職・採用の状況 (令和元年度)

単位：人

区分	一般行政職	労務職	消防職	医療職	企業職	合計
退職者数	45	5	5	26	1	82
採用者数	49	0	5	30	1	85

職員の給与の状況

◆人件費の状況 (普通会計決算)



◆職員の平均給料月額、平均給与月額、平均年齢の状況 (令和2年4月1日現在)

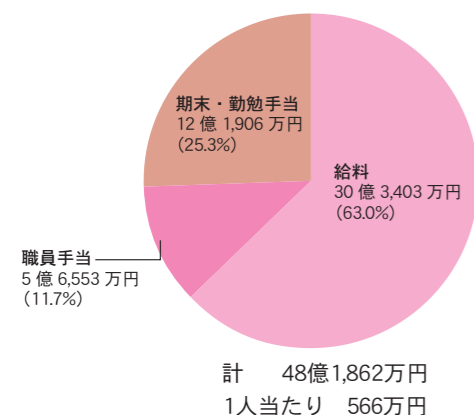
区分	一般行政職	労務職 (企業職員を除く)	消防職	企業職 (看護師・准看護師)	企業職 (上下水道)
平均給料月額	302,088円	309,565円	245,021円	306,706円	316,289円
平均給与月額	345,682円	325,478円	301,671円	362,527円	356,961円
平均年齢	41.8歳	52.8歳	33.4歳	44.2歳	44.1歳

※「給与月額」とは、給料月額に諸手当の額を足したものです

◆特別職等の報酬などの状況 (令和2年4月1日現在)

区分	給料月額等	区分	給料月額等
市長	911,000円	議長	491,000円
副市長	734,000円	副議長	425,000円
病院事業管理者 ※医師の場合	585,000円 ※851,000円	議員	398,000円
教育長	604,000円		
(令和元年度支給割合)		(令和元年度支給割合)	
市長	6月期 1.675月分	議長	6月期 1.675月分
副市長	12月期 1.725月分	副議長	12月期 1.725月分
病院事業管理者	合計 3.400月分	議員	合計 3.400月分
教育長			

◆職員給与費の状況 (普通会計決算)



◆職員手当の状況 (令和2年4月1日現在)

手当の種類	内容			
期末手当 勤労手当	(令和元年度支給割合)			
		期末手当	勤労手当	合計
	6月期	1.300月分	0.925月分	2.225月分
	12月期	1.300月分	0.975月分	2.275月分
	職務上の段階、級等により加算措置あり			
退職手当	(支給率)	自己都合	勤奨・定年	
	勤続20年	19.6695月分	24.586875月分	【その他の加算措置】 定年前早期退職特例措置 (2%~20%)
	勤続25年	28.0395月分	33.27075月分	
	勤続35年	39.7575月分	47.709月分	
最高限度額	47.709月分	47.709月分		

手当の種類	内容
扶養手当	○子10,000円 (満15歳に達する日以後の最初の4月1日から、満22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある扶養親族たる子については、一人につき5,000円を加算) ○子以外6,500円
通勤手当	○交通機関の利用者 ○自動車などの使用者 使用距離に応じて2,000円~31,600円を支給
住居手当	○家賃などに応じて28,000円を限度として支給
管理職手当	○管理または監督の地位にある職員について、その職務の特殊性に基づき支給 (最高額66,400円)
その他の手当	上記のほかに、時間外勤務手当、休日勤務手当、夜間勤務手当などがあります

人事行政の運営等の状況

◆職員の勤務時間 (令和2年4月1日現在)

1週間の勤務時間	開始時刻	終了時刻	休憩時間
38時間45分	8:30	17:15	12:00~13:00

◆年次有給休暇の取得 (平成31年1月1日~令和元年12月31日)

総付与日数 A	総取得日数 B	対象職員数 C	平均取得日数 B/C	取得率 B/A
51,687日	13,557日	1,400人	9.7日/年	26.2%

◆育児休業の取得

単位：人

区分	男性	女性
令和元年度新たに育児休業を取得した者	1	21
平成30年度以前から引き続いている者	0	14

◆分限処分 (令和元年度)

単位：人

区分	降任	免職	休職	合計
心身の故障の場合	0	0	37	37

◆懲戒処分 (令和元年度)

単位：人

区分	免職	停職	減給	戒告	合計	訓告等
法令に違反した場合	1	0	0	0	1	0
職務上の義務に違反し、または職務を怠った場合	0	2	3	3	8	36
全体の奉仕者たるにふさわしくない非行があった場合	0	0	1	1	2	84

◆職員の勤務成績の評定

令和元年度については、勤労手当の成績率決定に係る勤務成績の評価を実施しました。

◆倫理の保持

職員は全体の奉仕者であり、職務は住民から負託された公務のため、職員に注意喚起を徹底しています。令和元年度は、次の通り文書通知しました。

区分	通知回数
選挙に関する服務規律の確保	0回※
倫理の保持	5回

※選挙の執行なし

◆職員の研修 (令和元年度)

単位：人

区分	内容	受講者数	備考
市主催研修	8講座開催	1,433	新規採用職員研修、コーチング研修ほか
他機関主催研修	宮城県市町村職員研修所	178	階層別研修、専門研修
派遣研修	宮城県派遣など	18	宮城県派遣、東北六県研修ほか

◆健康管理に関する状況 (令和元年度)

単位：人

区分	対象者	受診者数
定期健康診断	全職員(人間ドック受診者除く)	969
人間ドック	35歳以上の希望者	280
胃がん検診	35歳以上の希望者	104
子宮がん検診	20歳以上の希望者	254
乳がん検診	30歳以上の希望者	259
大腸がん検診	40歳以上の希望者	97
かくたん検査	希望者	39
前立腺がん検査	50歳以上の希望者	60

長年の税教育を評価

市教委が国税庁長官表彰

「租税教育推進校等表彰制度国税庁長官表彰に係る感謝状授与式」は11月17日、市役所中田庁舎で行われ、塩原朗佐沼税務署長から市教育委員会を代表して高橋富男教育長に感謝状が授与されました。

同制度は、租税教育の模範となる活動や功績があった団体を表彰するもの。市内の小中学校で開催している租税教室や中学校での税に関する作文などの継続的な取り組みが評価されて今回の受賞となりました。高橋教育長は「市に関わる教育関係者が長年取り組んできた成果が評価されました。今後も租税教育に力を入れ、取り組んでいきたい」と決意を新たにしました。



高橋教育長(左)と塩原税務署長。2008年の佐沼税務署長表彰、14年の仙台国税局長表彰に続く受賞となりました。

力合わせ森林づくり

東和町でヤマザクラ植樹

「市民参加の新たな森林づくり植樹祭」は11月6日、東和町米川地内の米川生産森林組合所有林で開かれ、米川小学校の児童71人が参加しました。

植樹祭は、大切な森林を次世代に残すため、平成18年度から毎年開催。今年は新型コロナウイルス感染症対策のため、規模を縮小しての実施となりました。児童らはヤマザクラなどの苗600本の植樹とドングリの種千個をまきました。佐藤諒君は「土の中には木の根っこがたくさんあって掘るのが大変でした。今日みんなで植えたヤマザクラやドングリがもっともって成長して、大きな木になってほしい」と期待を込めました。



児童らは、米川生産森林組合の職員から植樹の方法を聞いた後、渡された苗を一本一本丁寧に植樹しました。

観光活性化へ向けて

朝ドラロゴの商用説明会

「NHK連続テレビ小説『おかえりモネ』番組タイトル・ロゴの商用利用に関する説明会」は11月26日、迫公民館で開かれ、企業や団体から約100人が参加しました。

本市を舞台の一つに2021年春からの放送を予定している「おかえりモネ」。同説明会では、NHKエンタープライズの担当者から、番組のタイトル・ロゴの使用例や申請から販売までの流れ、使用期間、注意事項などが説明されました。参加者からは、「立て看板やのぼりへの掲載は可能か」「物産フェアなどでロゴを使用する際の手続きは」など、商品PRに関する質問が多く寄せられていました。



女優の清原果耶さんが主演を務める「おかえりモネ」の放送開始が近づくと、地域も盛り上がりを見せています。

日頃の成果を音色に

コロナ自粛乗り越え演奏

市内および近郊の小学4年から中学3年までの児童・生徒で編成された登米ジュニア吹奏楽団(只野正昭団長)の「独自演奏会」は11月8日、登米祝祭劇場で開かれ、団員23人が日頃の練習の成果を披露しました。

令和2年3月に「第1回定期演奏会」を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大により中止。代替コンサートとして独自演奏会を企画しました。千田奏翔さん(15)＝迫町中江＝は「私たち中学3年生にとっては、今回の演奏会が今年度最初で最後のコンサートでした。家族のみんなに最高の演奏を届けられたと思います」と満足そうな表情を浮かべていました。



演奏会は無観客開催。「紅蓮華」や「いきものがかり」メグヒツツなど全4曲を会場にいっぱい響かせました。

地域づくり活動発表

ミーティングで意見交換

「地域づくりミーティング兼移動市長室」は11月30日、浅水ふれあいセンターで実施され、市内各コミュニティ組織から34人が参加しました。

第1部の活動内容発表では、「多世代循環で取り組む地域づくり」について、西野コミュニティ運営協議会から世代間交流やボランティア育成の取り組みを紹介。第2部は市長を交え、地域づくりに関する意見交換をしました。豊里コミュニティ推進協議会の遠藤史絵さん(45)は「多世代が協力して事業を運営する手法を学びました。地域の協力者を募るのは工夫がありますが、自分の地域でも生かしたい」と感想を話しました。



住民ニーズの把握やコロナ禍での事業実施の工夫など、日頃の取り組みについて活発に意見を交換していました。

五感で自然に親しむ

いこいの森で自然を学ぶ

「環境出前講座」は11月9日、平筒沼いこいの森で開かれ、西郷小学校の1年生6人が市内の豊かな自然環境について学びました。

環境出前講座は、生物多様性や地球温暖化防止、水や緑の保全・再生などの環境問題について、市民の理解を深めることが目的。赤や黄色に色づいた草木や昆虫を観察したり、鳥の鳴き声に耳を傾けたりしたほか、植物の匂いなど五感を使って自然と親しみ、森の大切さを学びました。児童たちは「森に入ると、知らない葉っぱや昆虫をいっぱい見つけることができ楽しかった」と目を輝かせていました。



講師を務めた高橋由紀子さんと大槻多恵子さんは「市環境教育リーダー」として自然の良さを伝えていきたい」と話しました。

市政の発展、文化・スポーツ振興に貢献

令和2年度の市政功労者表彰、文化・スポーツ賞表彰、県文化の日表彰で受賞された皆さんを紹介し、(敬称略・順不同)。



市政功労者表彰

【表彰式】11月3日(火)

【場所】登米祝祭劇場

●地方自治功労

- ▼島山信弘(東和)▼五十嵐幸喜(中田)▼東敬三(迫)▼後藤清之(迫)▼福田了喜(米山)

●産業功労

- ▼高橋良(中田)▼飯塚英耕(迫)▼熊谷満(登米)▼芳賀満彦(中田)▼渡邊幸作(南方)▼小山裕吉(迫)▼岩崎兼久(迫)

●納税功労

- ▼千葉貞雄(迫)▼石川茂(迫)▼豊原邦夫(登米)▼及川清志(東和)▼佐藤勝司(東和)▼千葉正一(東和)▼後藤文郎(東和)▼駒場徳郎(豊里)▼大槻元(米山)▼伊在井國導(米山)▼境野一好(米山)▼北浦敬康(米山)

●保健衛生功労

- ▼遠藤とも子(東和)▼小野寺てい子(東和)▼飯塚てい子(中田)▼浅井あき子(米山)▼岡田美恵子(米山)▼佐々木八重子(石越)▼千葉二三子(迫)▼高橋法子(迫)▼三塚まつ子(迫)▼三塚ふみ子(迫)▼佐々木まき子(迫)▼鈴木直子(迫)▼真山民子(迫)▼及川範子(迫)▼高倉小枝子(石越)

●統計功労

- ▼山家寛(迫)▼菅原祐子(中田)▼教育文化功労

- ▼齋藤順子(迫)▼佐藤尚(迫)▼八木恒夫(迫)▼後藤寿裕(迫)▼大友信也(仙台市)▼下村明(仙台市)▼太田富之(南方)▼千葉晃(津山)▼阿部正松(南方)▼秋山英俊(登米)▼片岡富士子(中田)

●社会福祉功労

- ▼遊佐牧子(迫)▼浅野英一(迫)▼菅原れい子(迫)▼秋葉茂雄(東和)▼小野寺ひさ子(東和)▼丸山多喜子(東和)▼菅野誠(米山)▼島陰久雄(米山)▼浅野茂美(津山)▼橋明子(津山)

●消防防災功労

- ▼鈴木かず江(米山)▼木村勝(迫)▼沼倉長喜(東和)▼佐々木茂(中田)▼三條俊宏(中田)▼榎原たけ子(米山)▼後藤達也(迫)▼及川清貴(中田)▼日野和則(中田)▼阿部敏典(豊里)▼酒井真也(豊里)▼福田祐子(米山)▼高野賢一(米山)▼古関充(米山)▼渡邊伸宏(石越)▼松浦茂樹(石越)▼遠藤洋徳(南方)▼木川田秀男(南方)▼星大輔(南方)▼志田斎(迫)▼及川明(迫)▼木村誠(登米)▼清野龍(登米)▼須藤国幸(登米)▼佐藤一浩(東和)▼首藤誠志(東和)▼岩淵淳一(東和)▼八島光宏(東和)▼亀卦川隆一(東和)▼万里崎勇二(中田)▼橘文二(中田)▼佐藤悟(中田)▼石田正信(中田)▼鈴木裕幸(豊里)▼佐々木崇(豊里)▼佐藤秀巳(豊里)▼佐藤義利(豊里)

県文化の日表彰

【表彰式】11月6日(金)

【場所】東京エレクトロンホール宮城

●産業功労

- ▼後藤康治(迫)▼千葉武男(中田)

●教育文化功労

- ▼佐藤正枝(中田)▼民生安定功労

●鈴木泰子(東和)

●保健衛生功労

- ▼佐藤律子(石越)▼三浦義明(迫)

●消防防災功労

- ▼西條芳夫(津山)▼佐藤光一(迫)▼白鳥二郎(南方)

●交通安全功労

- ▼伊藤勝正(迫)▼登米地区安全運転管理者会(登米)

●調査統計功労

- ▼及川敏明(迫)▼加美山千賀雄(豊里)▼西條敏明(豊里)



【表彰式】11月3日(火) 【場所】登米祝祭劇場

文化・スポーツ賞表彰

- ▼阿部五代(豊里)▼伊藤ふじ子(米山)▼岩淵悦子(米山)▼櫻井奈代子(米山)▼佐藤辰也(米山)▼及川正也(米山)▼大場亨(南方)▼榎原卓朗(南方)▼星信博(南方)▼佐々木一男(津山)▼高瀬英毅(津山)▼須藤康之(津山)▼熊谷哲弥(津山)▼金野浩(津山) ●防犯交通安全功労

- ▼文化賞(個人) ▼佐々木美羽(登米小)▼金田淳史(登米中)▼佐藤優羽(石巻好文館高)▼加藤海音(佐沼高) ●文化賞(団体) ▼登米総合産業高等学校吹奏楽部 ●文化奨励賞(個人) ▼三浦貫(佐沼小)▼佐々木稜仁(佐沼小)▼鈴木仁(佐沼小)▼佐々木仁楠(佐沼中)▼齋藤くるみ(佐沼中)▼千葉心璃愛(米谷小)▼千葉広大(佐沼高)▼高橋羽麗(登米中)▼八谷彩華(富山大) ●文化奨励賞(団体) ▼北方小学校自転車クラブ▼佐沼高等学校管楽部▼登米総合産業高等学校機械工作部 ●スポーツ賞(個人) ▼小泉宗士(佐沼高)▼佐々木孝行(豊里)▼佐々木明日香(迫)▼阿部愛(日本体育大)▼伊藤楓来(豊里小)▼保科希咲(加賀野小)▼及川凌(宝江小)▼及川彩星(南方小)▼菅原真真(豊里小)▼菅原莉子(加賀野小)▼千葉陽太(上沼小)▼及川彪我(南方小)▼佐々木謙伍(米山東小)▼千葉温人(中田中)▼菅原朱莉(中田中)▼北浦心太(中田中)▼三塚伶和(中田中)▼及川心愛(中田中)▼阿部悠翔(佐沼小)▼羽生阜(浅水小)▼千葉太喜(上沼小)▼川嶋太一(登米小)▼菅原慧(南方中)▼佐藤暁(拓殖大)▼太田忠

- 幸(迫)▼太田洋子(迫)▼遠藤健太(中田) ●スポーツ賞(団体) ▼球愛会▼登米総合産業高等学校アーチェリー部 ●スポーツ奨励賞(個人) ▼千葉遼(南方中)▼伊藤藍織(南方中)▼石川愛怜(古川黎明中)▼木村琉夏(登米小)▼浅野結菜(中田中)▼浅野廉(佐沼高)▼門脇晴也(志津川高)▼佐藤風雅(米山中)▼渡邊廉(佐沼高)▼千葉星那(SENDAI中央理容美容専門学校)▼佐藤稜(仙台大)▼渡辺恵(佐沼高)▼佐藤李香(豊里)▼高橋雄大(豊里)▼笠原奈菜(迫)▼及川優花(仙台大)▼高橋瑞希(福島大)▼小野寺晃(中田)▼千葉一天(東北学院大)▼刈谷大芽(東北高)▼千葉咲笑(東郷小)▼山口理央(加賀野小)▼熊谷魁人(上沼小)▼菅原奏久(中津山小)▼渡邊幸羽(米山中)▼佐瀬唯琴(米岡小)▼藤原賀空(新田小)▼安達海葵(佐沼中)▼千枝紘(仙台育英学園高)▼佐々木千夏(中田)▼千葉温太(東陵高)▼及川煌飛(上沼小)▼菊田進太郎(佐沼小)▼西村緑朗(浅水小)▼佐々木優愛(南方小)▼及川樹(中田中)▼奥山恵悟(米山中)▼石川晴花(佐沼中)▼阿部凌成(米山中)▼佐々木開地(南方中)▼石川昂潤(新田小)▼及川菜々子(石越中)▼阿部鴻憲(中田中)▼伊澤知樹(中田中)

- ▼加藤有佳(登米高)▼堀内希渚(登米高)▼石井星那(登米高)▼及川莉来(登米高)▼武山千夏(佐沼高)▼千葉悠正(佐沼高)▼富士原雅仁(佐沼高)▼大友康誠(佐沼高)▼齋藤潤成(佐沼高)▼阿部快飛(佐沼高)▼千葉響彩(佐沼高)▼佐藤由華(佐沼高)▼千葉瑠奈(佐沼高)▼千葉あさひ(佐沼高)▼猪又輝瑠(東陵高)▼伊藤諒(登米総合産業高)▼佐藤羽矢(石越小)▼及川陽介(宝江小)▼佐々木勇翔(宝江小)▼山田玲寧(利府高)▼遊佐快(佐沼高)▼菅原輝大(東陵高)▼佐藤英雄(東和)▼金田昭司(東和)▼佐久田敬弥(登米)▼米谷文志(登米)▼米谷かつゑ(登米)▼三浦孝次郎(東和)▼及川信幸(東和)▼菅原邦子(迫)▼白石和夫(中田)▼上野寛(迫)▼相沢隆夫(登米)▼佐藤あつ子(中田)▼佐川純子(石越)▼鮫名テル子(登米)▼遠藤美紀子(迫) ●スポーツ奨励賞(団体) ▼佐沼中学校バレーボール部▼佐沼中学校男子ソフトボール部▼宮城ホタル▼登米高等学校カヌー部▼佐沼高等学校カヌー部▼佐沼高等学校ボート部▼佐沼高等学校ラグビー部▼登米総合産業高等学校アーチェリー部▼佐沼武道館▼佐沼中学校(空手道)▼中田中学校(空手道) ●スポーツ功労賞(個人) ▼伊藤正人(東和)



Information 02

一般競争入札で
市有財産を売却します

一般競争入札により市有財産を売却します。
【財産売却一般競争入札案内書の交付】12月24日(木)から1月21日(木)までの午前8時30分から午後5時15分まで(土日、祝日を除く)、総務部総務課財産係(市役所迫庁舎2階)で交付します。
【申込方法】申請書に必要事項を記入し、必要書類を添付してご持参ください。申込用紙は市公式ホームページまたは総務課で配布します。
【添付書類】▼個人①住民票②印鑑証明書③本籍地の市町村長が発行する身分証明書④身分証(運転免許証、健康保険証などの写し)―各1通▼法人①法人登記簿謄本②代表者の印鑑証明書―各1通
 ※詳細は、電話などで問い合わせるか、市公式ホームページでご確認ください。
【申し込み問い合わせ】総務部総務課(財産係)
 〒987-0051 / 登米市迫町佐沼字中江2-6-1
 ☎0220(22)2091



■売却物件

番号	区分	所在地	地目など	地積など	最低売却価格
物件1	土地	豊里町迫74番地3	宅地	783.75平方メートル(237坪)	2,116,000円
	建物		木造平屋建	129.54平方メートル(39坪)	

※1平方メートル=0.3025坪、1坪未満は四捨五入

Information 03

進学・進級希望者を支援します
市奨学生を募集

市は、令和3年4月以降に進学・進級する希望者に、奨学金を貸し付けます。

市育英資金・浅野兄妹奨学金貸付について

【校種】国内の高等学校、高等専門学校、専修学校(高等課程・専門課程に限る)、短期大学、大学(大学院を除く)
【貸付月額】

区分	貸付月額	
	自宅通学	自宅通学以外
高等学校	1万円以内	3万円以内
高等専門学校	4万円以内	5万円以内
専修学校	4万円以内	5万円以内
短期大学	4万円以内	5万円以内
大学	4万円以内	5万円以内

【貸付期間】正規の修業期間内
【応募資格】次の条件全てに当てはまること▼人物①市内在住で、生計の基礎が市内にあり、心身ともに健康な人▼学力②最終学年の直近の成績が学年評定3.5以上、または成績順位が上位50%以内の人▼家計③経済的理由により修学が困難な人

住で、生計の基礎が市内にあり、心身ともに健康な人▼学力②最終学年の直近の成績が学年評定3.5以上、または成績順位が上位50%以内の人▼家計③経済的理由により修学が困難な人

上杉奨学金貸付について

【校種】大学
【貸付年額】50万円以内
【貸付期間】▼医学部、獣医学部など①6年以内▼それ以外②4年以内
【応募資格】市内在住で、学費支払いが困難な人

奨学金共通事項について

【募集人数】予算の範囲内
【募集期間】1月4日(月)～2月19日(金)(土日、祝日を除く午前8時30分から午後5時15分まで受け付け)
 ※各奨学金の重複応募はできません
【奨学金の貸し付け】

Information 05

地域で子育て
ファミサポ協力会員募集

ファミリースポーツセンター事業は、「子育てを助けてほしい人(利用会員)」と「子育てを手伝える人(協力会員)」がそれぞれ会員登録し、地域ぐるみで子育てを支援する活動です。
 そこで、子育てを手伝える人(協力会員)を募集しています。

協力会員になるためには

- ▼市内に居住している心身ともに健康な20歳以上の人
- ▼市が主催する協力会員講習会を受講した人
- 協力会員講習会
- 日時 1月13日(水)午前10時30分～午後3時15分
- 場所 南方庁舎2階(情報住民センター)202号室
- ※検温とマスク着用のご協力をお願いします
- 申し込み方法 電話で申し込みください
- 申し込み期限 1月6日(水)
- 受講料 無料
- 申し込み・問い合わせ 登米市ファミリースポーツセンター事務局(南方子育てサポートセンター内)
- ☎0220(58)5558

講習会の時間と内容

時間	内容
10:15～10:30	受付
10:30～12:00	講義1 子どもの事故、事故防止、応急処置について
12:00～13:00	昼食休憩
13:00～13:15	講義2 登米ファミリー・サポート・センター事業の説明
13:15～14:15	講義3 子どもとのかかわり方(講話)、遊び方(実技)
14:20～15:00	講義4 子どもの心と身体の発達について
15:00～15:15	閉会・諸連絡など



平沼沼ふれあい公園や長沼フットピア公園など、市内の公園や飲食店、観光スポットをめぐる「登米にひとめぼれスタンプラリーキャンペーン」を実施しています。

スポットにあるQRコードをスマートフォンで読み、モバイルスタンプを集めると、集めたスタンプ数に応じてオリジナルシールやTシャツ、登米産米、登米市産牛セットが当たる抽選に応募できます。

【キャンペーン期間】
 11月20日(金)～2月28日(日)
【問い合わせ】まちづくり推進部観光シニアプロモーション課(観光シニアプロモーション係)
 ☎0220(23)7331



参加用QRコード

スマートフォンで読み、モバイルスタンプを集めると、集めたスタンプ数に応じてオリジナルシールやTシャツ、登米市産米、登米市産牛セットが当たる抽選に応募できます。



年末年始休業のお知らせ

■市役所一般業務
12月29日(火)～1月3日(日)
▼諸証明の発行や転入・転出など、異動の届け出はできません

▼出生・死亡届などの届け出は、日直が受け付けます

【問い合わせ】各総合支所市民課(地域振興係)

■市立病院・診療所

12月29日(火)～1月3日(日)
【問い合わせ】各市立病院・診療所

療所

■登米市斎場(火葬場)

12月30日(水)、1月1日(金)祝、2日(土)

【問い合わせ】登米市斎場

☎0220(22)4040

■ごみ収集業務

12月31日(木)～1月3日(日)

【問い合わせ】環境事業所ク

リーンセンター

☎0225(76)0102

■し尿収集業務

12月30日(水)～1月3日(日)

【問い合わせ】環境事業所衛生センター

☎0220(58)2254

■市民バス

1月1日(金)祝

12月29日(火)～31日(木)は休日ダイヤで運行します

【問い合わせ】まちづくり推進部市民協働課(地域づくり推進係)

☎0220(22)2173

■住民バス・患者輸送バス

12月29日(火)～1月3日(日)

【問い合わせ】

▼各総合支所市民課(地域振興係)

■市立豊里病院

☎0225(76)2023

■市民プール

12月29日(火)～1月4日(月)

【問い合わせ】市民プール

☎0220(22)5492

■歴史博物館

12月15日(火)～1月4日(月)

【問い合わせ】歴史博物館

☎0220(21)5411



麻しん風しん 予防接種を忘れずに

麻しん風しん予防接種(2期)の接種期間は小学校就学前の1年間です。市で配布した予診票を持参し、忘れずに受けてください。

【対象者】平成26年4月2日～平成27年4月1日生まれの人

【接種費用】無料

【接種期限】3月31日(水)

【問い合わせ】市民生活健康推進課(保健推進係)

☎0220(58)2116

危険な薬物は「買わない」「使わない」「関わらない」

近年、覚醒剤や大麻・危険ドラッグなど違法薬物使用者による犯罪が多発しています。特に、青少年を中心に大麻乱用の裾野が広がっています。違法薬物には、たった一度



の使用でも、やめられなくなるものや脳の細胞を破壊する場合もあります。また、大麻も脳への悪影響が懸念され、その害悪は、他の違法薬物と変わりありません。薬物乱用は、本人だけでなく家族や友人も不幸にします。家庭や地域で「ダメ。ゼッタイ。」を合言葉に、薬物乱用を撲滅しましょう。

【問い合わせ】登米保健所登米地区薬物乱用防止指導員協議会
☎0220(22)6120

健康

1月の献血日程

- ① 2日(土)
▶イオンタウン佐沼
10:00～11:45
13:00～16:30
- ② 17日(日)
▶イオンタウン佐沼
10:00～11:45
13:00～16:30
- ③ 30日(土)
▶イオンタウン佐沼
10:00～11:45
13:00～16:30

※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市公式ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】市民生活健康推進課(保健推進係)
☎0220(58)2116

自殺予防
仙台いのちの電話
誰にも言えない気持ち聞かせてください。
☎022(718)4343

ひきこもり
ひとりで悩まないで
宮城県ひきこもり地域支援センター
☎0229(23)0024

こども夜間安心コール
●電話番号
#8000
(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)
☎022(212)9390
(プッシュ回線以外の固定電話、PHSから)
●相談時間
毎日午後7時～翌朝午前8時

休日・夜間診療案内
休日・夜間診療案内は下記の番号です(24時間対応)
☎0229(24)2267

1月のこころの相談

日	場所・受付時間・担当
8 ☎	登米総合支所 13:30～15:30 医師
28 ☎	迫保健センター 13:30～15:30 医師
29 ☎	中田保健福祉会館 13:30～15:30 精神保健福祉士・臨床心理士

精神科の医師などが相談に応じます。安心してご相談いただくため、完全予約制です。相談日(土日、祝日を除く)まで、お住まいの総合支所まで申し込みください。

- 迫総合支所 ☎0220(22)5554
- 登米総合支所 ☎0220(52)5054
- 東和総合支所 ☎0220(53)4113
- 中田総合支所 ☎0220(34)2311
- 豊里総合支所 ☎0225(76)4113
- 米山総合支所 ☎0220(55)2112
- 石越総合支所 ☎0228(34)2113
- 南方総合支所 ☎0220(58)2113
- 津山総合支所 ☎0225(68)3114

登米市民病院小児科日曜日救急診療

●日曜日:受付時間9:00～16:30
●夜間:小児(6歳以上)の診察を希望する場合はご連絡ください
【問い合わせ】登米市民病院
☎0220(22)5511

1月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
1 ☎(祝)	佐藤医院(南方町) ☎0220(58)2058 二瓶内科胃腸科医院(迫町) ☎0220(22)6508	かさま第2 歯科医院(石越町) ☎0228(34)3887
2 ☎	おおたおおたにクリニック(中田町) ☎0220(35)1161 登米市立豊里病院(豊里町) ☎0225(76)2023	登米市立豊里病院歯科(豊里町) ☎0225(76)2023
3 ☎	おおともクリニック(津山町) ☎0225(68)3210 八木小児科医院(迫町) ☎0220(22)2566	みなみかた歯科医院(南方町) ☎0220(29)7020
10 ☎	登米市立米谷病院(東和町) ☎0220(42)2007	ちば歯科クリニック(迫町) ☎0220(22)6007
11 ☎(祝)	佐藤医院(豊里町) ☎0225(76)3420	津山歯科診療所(津山町) ☎0225(68)3244
17 ☎	米川診療所(東和町) ☎0220(45)2301	フジ歯科クリニック(迫町) ☎0220(22)7751
24 ☎	小出医院(登米町) ☎0220(52)2303	かがの歯科医院(中田町) ☎0220(35)2552
31 ☎	大坂医院(中田町) ☎0220(34)6625	はら歯科医院(米山町) ☎0220(55)3313

●診療時間 9:00～12:00、13:30～17:00
【休日急患当番医】
●第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511
【問い合わせ】登米市医師会 ☎0220(22)2084 ※月～金曜日(休日を除く)
【歯科休日当番医】
【問い合わせ】市民生活健康推進課 ☎0220(58)2116
※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください。
石巻市夜間急患センター
●診療科目 内科、外科、小児科 ※原則応急処置まで
診療時間など、詳しくは問い合わせください。
【問い合わせ】石巻市夜間急患センター(石巻赤十字病院敷地内)
☎0225(94)5111

登米市の公共施設

⑮登米市の施設や遊休地を活用

～市民の皆さんと未来の公共施設を一緒に考えるため、公共施設の再編についてシリーズで紹介しています～

■みんなの廃校プロジェクト

市では、合併後に閉校した施設について、地域公民館への転用や福祉団体、地域コミュニティ活動などで活用しています。併せて、文部科学省主催の「～未来につなごう～『みんなの廃校』プロジェクト」で利用者を募集しています。閉校施設の活用を考えている人は、同プロジェクトホームページを確認するか総務部総務課まで問い合わせください。

【対象施設】

- ▶旧嵯峨立小学校 ▶旧鱒淵小学校
- ▶旧上沼小学校

※学校の敷地面積や校舎の建築年、床面積などは文部科学省ホームページで公表しています。

■遊休地を活用しませんか

市では、将来の利活用を見込まない遊休地について、インターネットの公有財産売却システムを利用した一般競争入札による売却を進めてきました。今後も売却可能な遊休地を随時入札に付してい



～未来につなごう～「みんなの廃校」プロジェクト

ますので、興味がある人は総務部総務課まで問い合わせください。

【売却対象遊休地】

- ▶石越町北郷字遠沢50-18外1筆 ▶津山町柳津字黄牛字名173-4 ▶津山町横山字本町121-17 ▶津山町横山字本町121-18 ▶津山町横山字本町121-19、121-20 ▶東和町錦織字大町14-3外1筆 (令和2年11月末時点)

※「インターネット公有財産売却」に表示されたバナーをクリックしてください



【問い合わせ】総務部総務課(財産係)
☎0220(22)2091



市公式ホームページ「インターネット公有財産売却」



豊里

豊里駅前に冬の蛍がきらめく

「豊里駅前冬の蛍通り点灯」(同実行委員会主催、及川正彦実行委員長)が12月1日、陸前豊里駅前通りのイチョウ並木と産直がんばる館で実施されました。
21回目を迎えた豊里駅前冬の蛍通り点灯は、コロナ禍でセレモニーを中止しましたが、近隣児童施設の子どもたちによる「コロナウイルスが収束したらやりたいこと」を描いたイラストを蛍通りに展示。12月の風物詩である冬の蛍が駅前を彩りました。

ホカホカの秋の味覚を楽しむ

「米岡小学校焼き芋体験」(山田伸一郎校長、児童117人)は11月20日、同校の校庭で開かれ、全校児童が参加しました。
焼き芋体験は、学校の農園で育てたサツマイモを、児童一人一人が濡らした新聞紙とアルミホイルで包み、学校支援ボランティアがまきや落ち葉を使って焼き上げました。児童たちは、出来たての焼き芋の熱さに苦労しながら、秋の味覚を楽しみました。



米山



迫

地域の絆で防災力向上目指す

「東表総合防災訓練」(東表自主防災会主催、門脇昭雄会長)は11月15日、上行寺境内で実施され、地域住民や関係者約130人が参加しました。
防災訓練は、密集を避け「心肺蘇生法等訓練」、「初期消火・通報訓練」、「発電機の使い方」の3班に分かれて、消防署職員の指導により実施。行政区全体から参集する初めての取り組みとなり、参加者は「今回の訓練を機に、今後も地域の防災力向上を目指したい」と決意を新たにしました。



石越

早めのライト点灯を呼び掛け

「4時ライト運動」(石越地区交通安全母の会主催、金澤いく子会長)は11月24、25の両日、石越総合支所前交差点付近で実施され、関係団体の40人が参加しました。
運動は、ドライバーに早めのライト点灯を呼び掛け、夕暮れ時の事故を防止することが目的。参加者は手持ちプレートや交通安全を啓発する横断幕などを掲示し、日が暮れ始める午後3時45分から30分間、県道を走行するドライバーに早めのライト点灯を促しました。

火災の無い地域願い街頭指導

「秋季火災予防運動に伴う街頭指導」は11月7日、登米町内3カ所の交差点で実施され、市婦人防火クラブ登米支部(後藤久美子支部長)の地区代表13人が参加しました。
街頭指導は、火災が発生しやすい季節を迎え、地域全体で火災予防についての意識を持ち、火災の発生を防止し、家財を守ることを目的に実施。参加した婦人防火クラブ員は、火災予防の旗を掲げ、ドライバーや歩行者に火災の予防を啓発しました。



登米

生き生きと心と体の健康促進

「いきいきクラブまつり」(スポーツクラブみなみかた主催、高橋充会長)は11月1日、南方総合運動場で開かれ、約120人が参加しました。
いきいきクラブまつりでは、グラウンドゴルフ交流大会やサークルの成果発表会が開催されました。グラウンドゴルフ大会では、多くのホールインワンが出るなど、参加者は腕を競い合いました。成果発表会では太極拳の演武やレクダンスを披露。参加者は楽しいひとときを過ごしました。



南方



東和

自然の中で交流の輪を広げる

「令和2年度東和地区三校合同交流体験活動」は11月13、14の両日、国立花山青少年自然の家で開かれ、東和地区3小学校の5年生32人が参加しました。
新型コロナウイルス感染防止のため活動に制限がありましたが、ボランティア参加したジュニアリーダーと一緒に自然散策やダンス、キャンドルサービスを楽しみ、3校の交流を深めました。また、多くの児童が初めて体験する火起こしや焼き板づくりに挑戦し、思い思いの作品を制作しました。



津山

炭ってこうやって作るんだね

「炭焼き体験」は11月24日、学校支援ボランティアの阿部政幸さんの炭焼き施設で実施され、柳津小学校、横山小学校の5、6年生27人が参加しました。
炭焼き体験は総合的な学習の時間の一環として実施。津山に伝わる炭づくりの歴史や暖房など燃料としての炭の利用を学びました。児童は、まき割り機や炭窯などを見学。クヌギやナラのまきを並べる作業を実践し、作業後は炭火で焼いたソーセージなどの試食を楽しみました。

運転マナー向上を呼び掛ける

「マナーアップル作戦」(中田町交通安全団体連絡協議会主催、小野寺篤朗会長)は、11月8日、中田町浅水のコンビニエンスストア前で実施され、佐沼警察署や交通安全関係団体から30人が参加しました。
マナーアップル作戦は、交通マナーの向上を願い、リンゴや交通安全啓発チラシ、ポケットティッシュをドライバーに配布する街頭キャンペーン。危険な運転の根絶や横断する歩行者の優先に配慮した運転を呼び掛けました。



中田

3歳6カ月健診でむし歯のなかった子どもたち



11月中に応募があった子どもたちを掲載しています

一般向け

子ども向け

PICKUP_04 「ペルソナ」



中野 信子/著
「脳」研究を一生の仕事にすることに決めた私。親との葛藤、少女時代の孤独、男社会の壁。脳科学者・中野信子が、異端の半生を初めて明かす。

PICKUP_05 「基本調味料で作る体にいいスープ」



齋藤 菜々子/著
和風ポトフ、ささみと三つ葉のかき玉汁、根菜の豚汁など、基本の調味料で作れて、主菜にもなる、心も体も満たされるスープのレシピを紹介します。

PICKUP_06 「母を捨てるということ」



おおたわ 史絵/著
「産むんじゃなかった」と悔やむ母と、「いっそ死んでくれ」と願う娘。薬物依存症に陥った母と、本当は愛されたかった娘の40年をつづります。

続々新刊が入荷。詳しくは市公式ホームページで

PICKUP_01 きょうはなんの記念日？ 「366日じてん」



平野 恵理子/著
今日はどんな出来事があった日でしょう。誰が生まれた日でしょう。1月から12月まで、366日それぞれの日の出来事を、かわいいイラストと共に紹介します。

PICKUP_02 「も〜っと わけあって絶滅しました。」



今泉 忠明/監修、丸山 貴史/著
草に執着して絶滅、壊れやすくて絶滅、ビーチで寝たら絶滅。生き物の生態や絶滅した理由を、データやイラストを交えながら紹介します。

PICKUP_03 「ドン・ウッサ ダイエットだいさくせん!」



キューライス/著
ぶくぶくお腹のウサギ「ドン・ウッサ」がダイエットを決意。子分たちが、ダイエット成功を思い奮闘します。たっぷり笑えながらキュンとする絵本です。

Library Topics

みんなの図書館

利用者の声や図書館のイベントなどをお知らせします

お正月は「福袋」で本との新たな出会いを

司書がテーマごとに選んだ本を詰め合わせた「福袋」を登米図書館で貸し出します。

中身は開けてからのお楽しみ。対象年齢に合わせて詰め合わせた福袋には、中身のヒントになるキーワードが書いてあります。年始めにすてきな本と出会えますように。



【開催日】1月5日(火)～17日(日)

※福袋が無くなり次第終了

【福袋内容】

▶幼児向け(絵本) = 1袋5冊入り ▶小学生(低学年・中学年・高学年)向け = 1袋3冊入り ▶一般向け = 1袋3冊入り

合計50袋

【問い合わせ】登米図書館 ☎0220(52)5330

■開館時間 午前9時～午後5時

■休館日 毎週月曜、祝日、年末年始など

(中田図書室は祝日も開室)

※その他、館内整理など不定期での休館もありますので問い合わせください

■問い合わせ 迫図書館 ☎0220(22)9820

登米図書館 ☎0220(52)5330

中田図書室 ☎0220(34)8081

ハンセン病に対する正しい知識の普及に向けてパネル展示を開催

今なお根強く残るハンセン病に対する偏見や差別をなくすため、ハンセン病への正しい知識の普及に向けて、パネル展示を開催いたします。パネルには、ハンセン病についての説明や東北新生園の紹介がされていますので、この機会にご覧いただき、ハンセン病について考えてみませんか。

【場所】

▶市役所迫庁舎(玄関脇ホール)

12月18日～25日

▶市役所中田庁舎(玄関脇ホール)

1月6日～14日

▶市役所南方庁舎(玄関脇ホール)

1月19日～26日

【問い合わせ】市民生活部健康推進課(保健推進係)

☎0220(58)2116



市役所南方庁舎のパネル展示の様子



Dream

ぼくとわたしの夢

Monthly Hot Communication

及川 蒼空君

おいかわ・そら 中津山小4年
米山町・斉藤

患者さんの心も分かる医者に

ぼくは小学2年生の時、仙台にある大きな病院で手術を受けました。担当の先生は、ぼくの話をしっかり聞いてくれたので、不安だった気持ちが軽くなっていきました。その時から、ぼくも患者さんの気持ちを分かちあられるような医者になりたいと考えるようになりました。

医者になるのはとても難しいことだと思いますが、夢をかなえるために、算数の学習を頑張り漢字検定や英語検定にも挑戦しています。また、勉強だけでなく、医者の仕事について紹介されている本を読んだり、ピアノやバスケットボールなどにも取り組んだりしています。また、友達の気持ちを知り、仲良くするために、まず話をしっかり聞くことを大事にしています。患者さんの気持ちを分かるためには、日頃からの人との付き合い方が大切だからです。この夢を胸に、これからもさまざまなことに挑戦し、たくさん経験を積みたいと考えています。

Child

わが家のアイドル

Monthly Hot Communication



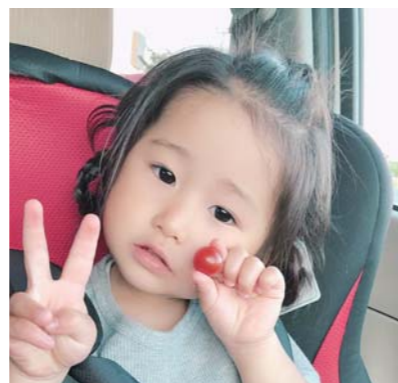
佐藤 柚羽ちゃん(1歳)

2019年12月21日生まれ
米山町・鈴根 敦哉さんの長女
いたずら好きで笑顔がすてきな柚羽ちゃん。いつまでも佐藤家のアイドルでいてください。



佐藤 凜空ちゃん(7カ月)

2020年5月20日生まれ
中田町・舘 昌弘さんの次女
離乳食を上手に食べる凜空。すくすく大きくなってね。凜空の笑顔が家族みんなの元気の源だよ。



大畑 笑愛ちゃん(3歳)

2017年3月8日生まれ
米山町・城内 麗さんの長女
エルサとおしゃれが大好きな、我が家の気の強いアイドルです。

Young

まちの若い衆

Monthly Hot Communication

及川 奈那さん(24)

おいかわ・なな
迫町・江合

★身長と血液型 164センチでA型です。

★現在は 迫町の飲食店「うまい登米っこ薬や」に勤めており、お店では、お客さんとメインで接するホールの仕事を任されています。今はコロナ対策のためマスクを着け、表情が分かりづらいので、目で気持ちを伝えられるように工夫し、声のトーンにも気を遣っています。職場では、お客さんやスタッフへの感謝を忘れず、常にポジティブな気持ちで頑張っています。

★自分の性格 以前はおとなしい性格だったのですが、職場のスタッフがみんな明るいので、接客を頑張るうちに、自分も明るく元気になりました。

★休日は ペットの犬と遊んだり、YouTubeで好きな音楽を聞いたりしています。映画も好きなのですが、コロナのため、映画館に行くのは我慢しています。

★趣味は ボディセラピーに凝っていて、整体関係の本を読むのが好きです。時々、職場のスタッフのボディケアもしますよ。

★理想の男性像 家族を大切にし、周りへの気遣いができる人。それから、一緒にいて楽しい人ですね。

★今やってみたいこと 祖母が韓国のドラマにはまっていて、自分もK-ポップが好きなので、コロナが落ち着いたら家族で韓国旅行に行きたいです。「早く安心して行けるようになればいいね」と家族で話しています。

★登米市について一言 市外にも住んだことがあります。戻ってきて感じたことは、生まれ育った登米市は安心感を与えてくれますし、なによりまちの雰囲気が好きですね。



～「わが家のアイドル」を募集～

市内の3歳までの子どもたちを募集しています。家族の記念にいかがでしょうか。投稿お待ちしております。
＜応募方法＞①氏名(ふりがな)・性別②住所③行政区④生年月日⑤電話番号⑥掲載する保護者氏名⑦コメント(50字以内)⑧写真データを添付してください＜応募先＞まちづくり推進部まちづくり推進課広報係
〒987-0511 迫町佐沼中江二丁目6番地1 Eメール:koho@city.tome.miyagi.jp 電子申請:
<https://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi/uketsuke/dform.do?acs=212dolMyHome>

電子申請 QR コード





川原 美治さん (77)

きょさん (76)

米山町・千貫
1965(昭和40)年4月入籍

孫の成長楽しみにいつまでも健康で

★二人のなれ初めは
【美治】仲人さんの紹介だね。
【きょ】結婚式まで、2回しか
会わなかったんだよ。
★お互いの第一印象は
【きょ】顔を見るのが恥ずかし
くて、ずっとうつむいでだね。
【美治】結婚式で、化粧したき
れいな顔を見て、別の人でね
えがって思ったよ(笑)。
★結婚当時の思い出は
【美治】冬場は二人別々の場所
に出稼ぎにも行ったし、とに
かく働いたね。
【きょ】話し上手で、田んぼ仕
事しながらずっと笑ってだこ
どがあったね。初めて聞く話
ばかりで、辛い仕事も頑張

れたね。

★現在の楽しみは

【美治】特大カボチャづくりだ
ね。孫が小さい頃は、冬至の日
に、中をくりぬいた特大カボ
チャ風呂と一緒に入ったのが
いい思い出だね。
【きょ】孫たちが遊びに来るの
が楽しみだね。

★夫婦円満のコツは

【きょ】言いたいこと全部は言
わないようにしてるね。
【美治】けんかはあるけど、次
の日に持ち越さないことだね。
★これからしたいことは

【二人】健康に気を付けて、い
つまでも自分のことは自分で
できるようにしたいね。

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication

「三つ子の魂百までも」

私の生まれ育った佐沼は、
南北に流れる追川を挟んで東
西に住宅が立ち並ぶ静かで優
雅な町です。私はその東側の
地域で生まれ、高校まで過ご
しました。高校卒業後、神奈川
県の職員に採用され、ふるさ
とを離れました。現在は、子ど
もたちが独立し、横浜市内の
一戸建て住宅に妻と二人で暮
らしています。

佐沼を出てから今年で54
年になりますが、年に数回は
必ず帰省しています。両親が
健在な頃は、自分の元気で頑
張っている姿を見せるため。
結婚してからは、女房と子ど
もを見せるために帰っていま
した。両親が他界してから
二十数年経ちましたが、今で
も兄弟たちに会うため帰省し

鈴木和敏さん(72)

東京迫会幹事
迫町(五日町)出身



ています。

佐沼に帰ると気持ち
「ほっ」とします。現在の私が
あるのは、佐沼で育ったとい
う原点があるからだと思っ
ています。また、佐沼の生活で我
慢強さ、忍耐強さを身に付け
たように思います。

神奈川で働き始めた頃、私
のような地方出身者に対して、
よく「いなかつぺ」と陰口をた
たかれたり、時には直接悪口
を言われたりもしました。私
は気にしませんでした。この
言葉で挫折した人が何人か
いたと聞いています。私自身
田舎という言葉は好きではな
く、佐沼を田舎と呼んだこと
はありません。佐沼は佐沼で
す。しかし、今は昔と違って
「田舎のある人はいいな」と考
える人が多くなっています。

また、食については、佐沼は
米やみそ、漬物などを代表に
食べ物のうまい町です。特に、
みそや漬物は各家庭の味があ
り、帰省の楽しみの一つです。
今でも米やみそは佐沼から取
り寄せています。

関東には、東京迫会と在京
佐高会の二つ、関わっている
組織があります。佐沼の思
い出を胸に、会での活動こそ
が「ふるさとへの思い」である
と私は考えています。

おらほの物産

長沼フートピア公園
「ふるさと物産館」



この時期はリンゴやホウレンソウがおすすめ。他にもレンコン、ハクサイなど旬の野菜を取りそろえています。



鶏がらスープの鶏ちゃん
ご鍋で身も心も温かに

今月は、長沼フートピア公
園「ふるさと物産館」の佐藤
純さんにお話を伺いました。
Q 新商品やおすすめ商品など
を教えてください
レストランでは、季節に合
わせてメニューをリニューアル
しました。はっとピア定食
は、値段据え置きでライスを
ネギトロ丼にグレードアップ
。新メニューのサバ塩焼き

定食は、水産加工会社から直
に仕入れている肉厚で脂の
のつたサバが、絶妙な塩加減
でおいしいと評判です。各メ
ニュー季節ごとに旬の食材
を使用しているので、リピー
ターでも満足できると思いま
す。また、デザートにはブドウ
の王様を使った、巨峰ソフト
が人気。すっきりした甘さと
豊かな香りを楽しめます。

Qこれから開催されるイベン
トなどを教えてください

園内にはキャンプ場があ
り、「電源付き区画オートサイ
ト」「芝生広場サイト」「一般フ
リーサイト」の3タイプから



丁寧な編み込みのクラフ
ト。収納の幅を広げます

選べます。電源付きサイトと
芝生広場サイトはスタンプ
カードの特典があります。特
に電源付きサイトは、スタン
プを5つ貯めるとサイト料が
無料になるため、リピーター
が大幅に増えました。事前に
電話で予約ください。
【問い合わせ】長沼フートピア
公園
0220(22)7600

まちの文芸

俳句・川柳

作品募集!
●2月号は短歌です。住所・氏名・電話番号
を記入し、1月5日(火)まで応募くださ
い。作品・氏名には全てふりがなを振って
ください。
●応募者多数の場合選考して掲載します。

俳句

電柱に絡み絡まれ萬紅葉
屋敷神揺うる大樹の栗拾ふ
三つ栗を足を開いて拾いけり
みちのくの黄金の波に蝗跳ぶ
負け試合せば茶の間の夜寒かな
七曲り越えれば牧の枯野かな
それぞれの人生ありて文化の日

小野寺智子 (迫)

及川 守男 (東和)

大橋 久子 (東和)

大平 清登 (東和)

小野寺和彦 (東和)

須藤 捷子 (東和)

小野寺夕へ子 (中田)

ながめては又ながめても後の月

ふるさとに戻れぬ日々や破れ蓮

難読語スマホで繰るや文化の日

石路の花のれんの奥のかくれ宿

もみじ葉の風と遊びて散り初めり

川柳

百歳まで生きてやるぞと四股を踏む

迷わずに断捨離するならまず夫

菊地 典子 (中田)

佐藤 昭 (中田)

高橋武比古 (中田)

大友ふき江 (津山)

西條 榮孝 (津山)

佐々木 淳 (石越)

佐々木 玉子 (石越)

情報場 Information

掲載している情報は、新型コロナウイルス感染症の影響などに伴い変更になる場合があります。

催し

佐沼地区地域づくり事業 佐沼鹿踊講演会を開催

【日時】1月31日(日)午前10時～11時
【場所】迫公民館
※入場無料
【定員】40人(要予約)
【講師】大場勘市氏(佐沼鹿踊伝承会会長)
【内容】講演の部、演舞の部
【申し込み・問い合わせ】迫公民館
☎0220(22)7324

登米の魅力学び キャストとして発信

宮田敬子(みやたけいこ)アナウンサー(元東北放送アナウンサー)を講師に迎え、登米の魅力
【開設日】月～金曜(午前9時～午後7時)▼土曜(午前7時～午後6時)▼長期休業日(午前7時30分～午後7時)
【会費】有料
■ 幼年クラブ会員
【対象】1～4歳(親子での参加になります)
【定員】1日15組程度
【開設日】月～金曜(午前9時30分)／水～金曜は手作りおやつを提供／第1、3週の日曜日は親子リズム、第2、4週の金曜日は赤ちゃん広場を開催します
【会費】無料(おやつ代)月千円程度、傷害保険料年間850円程度の負担有り
【申込方法】錦児童館に備え付けの入会申込書に、必要事項

夜間納税相談窓口 (1月・2月分)

【日時】1月28日(木)
2月25日(木)
いずれも午後8時まで
【場所】総務部税務課(迫庁舎1階)
【問い合わせ】
総務部税務課(徴収対策係)
☎0220(22)2169

力を発信する架空のニュース番組風映像を制作するワークショップを開催します。
登米の魅力を自分たちで調べ、学んで映像を作成し、ニュースキャスターになりきってYouTubeなどで発信します。
【日時】2月6日(土)午後1時～5時
【場所】迫公民館
【対象】市内在住の小学5、6年生
【定員】10人程度
【問い合わせ】まちづくり推進部観光シティプロモーション課(観光シティプロモーション係)
☎0220(23)7331

プロカメラマンに学ぶ かんたん写真撮影セミナー

登米市シティプロモーションを記入の上、1月29日(金)まで申し込みください
【申し込み・問い合わせ】錦児童館
☎0220(22)8837



石巻高等技術専門校 普通課程学生を募集

「令和3年度普通課程一般入学二次選考試験」の受験生を募集します。

募集

高齢者福祉・介護保険 計画への意見を募集

市では、令和3年度から令和5年度までを計画期間とする「登米市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画」を策定するため、計画案への意見を募集します。
【資料の公表場所】福祉事務所長寿介護課(南方庁舎1階)、各総合支所市民課、市公式

【対象者】高等学校を卒業(見込みを含む)または同等以上の学力がある人
【募集学科】自動車整備科、金属加工科、木工科
※推薦選考、一般一次選考の結果によって募集学科、人数は変わります
※入学願書は、ホームページに掲載しています
【手数料】2200円
※東日本大震災や令和元年度台風第19号で被災した人は、減免申請が可能です。事前に相談ください
【募集期間】1月5日(火)～29日(金)
【選考日】2月16日(火)
【選考場所】石巻高等技術専門校
【問い合わせ】石巻高等技術専

住宅入居者を募集

募集する住宅

定住促進住宅
迫定住促進住宅
①1号棟102号室(1階・3DK)
②2号棟204号室(2階・2DK)
(迫町佐沼字中江一丁目13番地4)
▶募集戸数=2戸
▶家賃月額=①3万500円、②2万4500円
▶駐車場=各戸1台(別途2千円)

【入居資格】住宅に困っている世帯
※定住促進住宅は一定以上の所得があることなどの要件があります
※東和定住促進住宅、中田定住促進住宅、豊里定住促進住宅、石越定住促進住宅は随時入居者を募集しています
【申込期限】1月8日(金)
※期限厳守・郵送不可
【申し込み】各総合支所市民課または建設部住宅都市整備課
【問い合わせ】建設部住宅都市整備課(住宅係)
☎0220(34)2316

自衛官を募集します

募集課目	応募資格	受付締切	試験期日
陸上自衛隊 高等工科学 校生徒	中学校卒業 者(見込含む)の男性 で、17歳 未満の人	1/6 ※	【1次】1/23①、24日② のいずれか 【2次】2/4③～7日④ のいずれか

【問い合わせ】自衛隊宮城地方協力本部登米地域事務所
☎0220(34)2244 ※詳しくは問い合わせください

ホームページ、各公民館・ふれあいセンター
【意見提出方法】住所、氏名、電話番号を必ず記載し、郵送、ファクシミリ、電子メール、持参のいずれかで提出ください。様式は自由です
※個人が特定されない形で、意見の要旨などを公表する場合があります
※意見に対し個別に回答はしません
※電話による意見提出はできません
【提出期間】12月25日(金)～1月25日(月)
【提出先・問い合わせ】福祉事務所長寿介護課(介護給付係)
〒987-1044 6 / 登米市南方町新高石浦130
☎0220(58)5551
☎0220(58)2375
✉choiyukaigo@city.tome.niyagi.jp

錦児童館の会員を募集

錦児童館は、令和3年度の会員を募集します。
■ 学童クラブ会員
【対象】小学1～6年生
【定員】錦学童クラブ30人、錦青空学童クラブ30人
【入会基準】仕事などの理由で

お知らせ

門校
☎0225(22)1719

豊かな老後生活に向け 農業者年金に加入を

農業者年金は、農業者がより豊かな老後の生活を過ごせるように、国民年金に上乗せする公的な年金制度です。
国民年金の第1号被保険者(保険料納付免除者を除く)で、年間60日以上農業に従事する60歳未満の人であれば、農業経営者、家族従事者など、誰でも加入できます。
※農業者年金加入希望者は、保険料と合わせて、国民年金の付加保険料(月額400円)の納付が必要です
【メリット】▼自身の生活設計に合わせて、保険料を自由(月額2万～6万7千円)に決めることができます▼支払った保険料は、全額が社会保険料控除の対象になります▼認定農業者などの農業の担い手には、保険料の国庫補助(政策支援)があります
【問い合わせ】農業委員会事務局(農政総務係)
☎0220(34)2317

DAIYU HOME CENTER
ダイユーエイト 登米中田店

毎月8のつく日 8日 18日 28日 + 毎週土曜日

税抜3,000円以上お買上げで

ポイント5倍

まだまだ寒い! 暖房用品販売中!!

※写真はイメージです

ダイユーエイト 登米中田店案内図 広告

ダイユーエイト 登米中田店案内図 広告

ウジエスーパーさん
マツモトキョジさん
薬王堂さん
JAみやぎさん
中田総合体育館
登米市立室江小学校

ヨークタウン内
ダイユーエイト 登米中田店

宮城県登米市中田町石森字駒産400
TEL 0220-23-9433

営業時間 あさ8時～よる8時まで

確かな技術で まかせて安心 広告

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて 広告

KN KUMANEN
熊谷燃料住設株式会社

災害時安定供給施設

- アクアショップ KUMANEN
- BFC クマナン
- 備ネオウイング
- コインランドリー 清潔空間
- なごみの家きらり
- 燗ケアサービス(備)

TEL.0220-22-2415(代) FAX.0220-22-6732
http://www.kumanen.jp E-mail:info@kumanen.jp

登米祝祭劇場 1月のイベント情報

開催日	内容	問い合わせ
16㊥	<p>● 齋藤寛パーカッションワークショップ ～世界の打楽器を体験しよう!～</p> <p>【開始】午前10時15分 【会場】小ホール 【対象】登米市または近隣の小学生 【定員】先着40人 【参加料】無料(要申し込み)</p>	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111

※1月の休館日は1～4日、12日、18日、25日です
※ホールの入場者数を制限しています

—登米祝祭劇場からのお知らせ—

新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントが変更・中止となる場合があります。

【注意事項】

- ① クラスタ対策のため、氏名・住所・連絡先の記載
- ② 大・小ホールや練習室の利用人数の制限
- ③ うがい、手洗い、消毒、マスク着用、換気の励行

に協力をお願いします。

【問い合わせ】
佐沼警察署
☎ 0220(22)2121
登米警察署
☎ 0220(52)2121

**米山駐在所
建て替え工事について**

12月から3月まで米山駐在所の老朽化に伴う建て替え工事を行っています。

工事期間中の米山駐在所の業務は、吉田駐在所を拠点とします。

【工事期間】12～3月
【問い合わせ】佐沼警察署
☎ 0220(22)2121

**伐採した木を
無償で提供します**

県東部土木事務所登米地域事務所では、支障木伐採業務に伴い伐採した木(クルミ、柳などの雑木)を有効に活用してもらうため、無償で提供します。

【提供場所】登米市津山町横山字本町(津山公民館付近)、栗原市若柳南下大目前(国道

平成19年から「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」いわゆる「鳥獣



**安全安心を願い
決意新たに初式を開催**

市民の安全・安心を願い、令和3年登米市消防団出初式を開催します。

式は、新型コロナウイルス感染症対策として、式典のみ実施します。入場は関係者に限らせていただきます。

【日時】1月10日(日)午前9時30分～10時10分
【会場】登米祝祭劇場大ホール
【問い合わせ】消防本部警防課(消防団係)
☎ 0220(22)1901



保護管理法により、トラバサミの使用は禁止されています。違反した場合は、懲役もしくは罰金に処せられます。

人やペット、野生鳥獣などにけがを負わせないため、危険なトラバサミの使用はやめてください。

■ **トラバサミについて**

トラバサミとは、動物の身体の一部を挟む狩猟用のわなですが、野生の動物や人などを無差別に捕まえて大怪我を負わせる危険性もあります。

鳥獣を捕獲する方法として、網、わな、銃による猟法があり、トラバサミは「わな」に該当します。誤って目的と違う動物や人が挟まれてしまった場合、その生命または身体に重大な危害を及ぼす恐れがあることから、特別な理由・目的により許可された場合を除き、トラバサミの使用は禁止されています。

次の3点を全て満たし、野

ねんきんだより

国民年金保険料は口座振替がお得です

国民年金保険料は、口座振替で納付することができます。

口座振替を利用すると、金融機関などに行く手間が省け、納め忘れもなくなり、とても便利です。また、当月分保険料を当月末に振替納付することで、月々50円割引される「早割制度」や、現金納付よりも割引額が多い「6ヵ月前納」「1年前納」や「2年前納」もあり、大変お得です。

口座振替を希望する場合は、納付書か年金手帳、通帳、金融機関届出印を持参し、希望の金融機関または年金事務所へ申し出てください。

【問い合わせ】
古川年金事務所
☎ 0229(23)1200
市民生活部国保年金課(年金医療係)
☎ 0220(58)2166

生鳥獣の捕獲を目的として県や市町村などの許可を得た場合に、トラバサミの使用が認められます。

① 安全の確保および鳥獣の保護の観点から他の方法では目的が達成できないやむを得ない理由がある
② 人の生命または身体に害を及ぼす恐れがなく、
③ のこぎり状の歯がなく、開いた状態が内径最大長12センチを超えないものであり、衝撃緩衝危惧を装着した構造で、重大な危害を及ぼす恐れがないと認められる

【問い合わせ】産業経済部農林振興課(農村環境係)
☎ 0220(34)2709

**年末年始特別警戒
取り締まりを実施中**

年末年始は、各種犯罪や交通事故、火災の発生が増えます。より安全安心な町づくりを進めるため、関係機関や団体と連携して警戒を強化します。

年末年始特別警戒と併せて、特殊詐欺被害防止や飲酒運転根絶、交通死亡事故抑止活動も実施。「みんなであつくる安心な登米市」を合言葉に、犯罪が起こりにくい町づくり

**固定資産税
償却資産申告書の
提出はお早めに**

令和3年度償却資産の申告時期が近づいてきました。賦課期日(令和3年1月1日)現在、事業で使用する償却資産を所有している個人・事業所の皆さんは、2月1日(月)までに申告書を提出してください。

課税対象となる償却資産は、土地・家屋以外の事業で使用される資産(構築物、機械・装置、運搬具、工具、器具・備品、太陽光発電設備など)です。早めの提出をお願いします。

【提出先・問い合わせ】
▶ 総務部税務課(固定資産税係)
☎ 0220(22)2163
▶ 各総合支所市民課

398号沿い)

【提供量】約100立方メートル
【申込期限】2月26日(金)
【受渡期間】1月13日(水)～3月26日(金)午前9時～午後5時

※詳細は県ホームページをご覧ください

【申し込み・問い合わせ】県東部土木事務所登米地域事務所(河川砂防第一班)
☎ 0222(299)8841

**事業場で働く労働者の
最低賃金を改正**

県内の事業場で働く全ての労働者に適用される宮城県最低賃金が、次のとおり改正されました。また、特定の業種の労働者は、特定最低賃金が適用されます。

【宮城県最低賃金(時間額)】
825円

【特定最低賃金(時間額)】
① 鉄鋼業 925円
② 電子部品・デバイス・電子回路、電子機械器具、情報通信機械器具製造業 864円
③ 自動車小売業 891円

【問い合わせ】宮城労働局賃金室
☎ 0222(299)8841

人と環境への新しい優しさを目指して
お気軽にご相談下さい

株式会社 清建
TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658

株式会社 清建物流
TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535

株式会社 リースキン宮城
TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495

株式会社 はさま看護婦・家政婦紹介所
TEL.0220-22-8064 FAX.0220-23-2728

株式会社 刺蒸くまがい
中田中学校通り 0220-34-5002

株式会社 誠香社
葬儀からご法要までの一環システム
登米市内ホールは5ヶ所ございます。(お選びいただけます)
24時間受付 0220-34-4856(代表)

相 談

出産や育児について
赤ちゃんサロンで相談

■ 赤ちゃんサロン日程・場所

開催日	場所	内容
1/21(木)	迫子育て支援センター	子どもの病気と予防接種&上手な小児科のかかり方 ママストレッチ&タッチケアなど~8組限定・要予約~
2/25(木)		離乳食について知ろう! 語ろう! ~8組限定・要予約~
3/9(水)		子どものお口の中の手入れ・食の話 ~8組限定・要予約~

【内容】①気になること、自分の気持ちなどの語り合い②親子の触れ合い③専門スタッフのワンポイントアドバイス
【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係)
☎0220(58)2116

一人で抱え込まないで
多重債務者無料法律相談

【日時】1月22日(金)午後1時~4時10分
【場所】迫にぎわいセンター
【担当】開発育子(司法書士)【相談・申し込み】
☎0220(58)2117
【相談料】無料(要電話予約)
【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係)
☎0220(58)2118

ひきこもりやお酒などの
悩み抱えていませんか

■ひきこもり思春期専門相談
登米保健所では、ひきこもりや思春期に関する悩み相談を実施しています。
【日時】2月22日(月)午後1時30分~4時30分
【場所】登米保健所
【相談員】氏家靖浩氏(仙台大学/精神保健福祉士、公認心

【対象】市内在住の、妊婦から乳児期までの子どもがいる人
※電話で予約が必要です
【時間】午前10時~11時30分(受付時間は午前9時40分)
【持ち物】親子手帳、筆記用具

【問い合わせ】ハビふるネット(担当II伊藤、千葉)
☎070(5474)4683
消費生活相談窓口
を開設しています

商品やサービスの多様化に伴い、悪質な訪問販売や勧誘行為、契約や取引に関するトラブル・多重債務など、消費生活に関するさまざまな問題が増えています。
登米市消費生活相談窓口ではそうした被害や不安、苦情の相談を専門の相談員が受け付け、問題解決のための助言やあつせんなど、解決や未然防止に向けての手助けをしています。

1月の納税

国民健康保険税・・・8期
介護保険料・・・・・・8期
後期高齢者保険料・・・7期

忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

納期限/2月1日(月)

登米市の人口・世帯数

(令和2年11月末現在)

地区	世帯数	人口(人)			増減数
		男	女	計(前月比)	
迫	7,556	9,661	10,195	19,856	(▲1)
登米	1,774	2,242	2,417	4,659	(▲13)
東和	2,309	2,965	3,047	6,012	(▲6)
中田	5,228	7,600	7,892	15,492	(7)
豊里	2,125	3,150	3,202	6,352	(▲11)
米山	2,841	4,382	4,467	8,849	(▲14)
石越	1,558	2,317	2,331	4,648	(▲6)
南方	2,735	4,122	4,284	8,406	(▲10)
津山	1,137	1,510	1,634	3,144	(▲3)
合計	27,263	37,949	39,469	77,418	(▲57)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています。

市内の交通事故発生状況

(令和2年11月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	R2	R1	増減数
人身事故発生件数	108件	136件	▲28件
死者数	3人	3人	0人
負傷者数	134人	167人	▲33人
物損事故発生件数	1,088件	1,234件	▲146件

※R2年1月からの延べ件数(前年同期と比較)

警察署からのお知らせ

冬道の走行時は、積雪、凍結等による滑走事故の多発が懸念されます。「冬道の安全運転1・2・3運動」を実践し交通事故防止に努めましょう。

①1割のスピードダウン②2倍の車間距離③3分早めの出発

市内放射線の測定結果

測定日:令和2年12月1日 単位:マイクロシーベルト

測定地点	測定結果	天気
消防署	0.05	曇り
消防署北出張所(石越)	0.04	曇り
消防署東出張所(東和)	0.04	曇り
消防署津山出張所	0.04	曇り
消防署南出張所(豊里)	0.04	曇り
消防署西出張所(南方)	0.04	曇り

空間放射線量の測定結果は市公式ホームページに掲載しています。

ハローワークはさま発行求人情報
ハローワークはさまざま発行している求人情報を掲載
掲載日は祝日を除く毎週火曜日の午後3時です

女性のための
面接相談を開催

DV(ドメスティック・バイオレンス)や離婚、虐待、セクハラ、家族の悩みごとなど、人間関係で悩む女性のための面接相談を開催します。一人で悩まないで、気軽に相談ください。

※相談は無料で、秘密は守ります
【受付時間】午前8時30分~午後4時30分(土日、祝日、年末年始を除く)
【相談・問い合わせ】登米市消費生活相談窓口(市民生活課内)
☎0220(58)2117

生活や仕事などの悩み
相談に応じます

生活や仕事の悩み、心配事などを専門知識を持つ支援員に相談できます。相談は無料

※相談は無料で、秘密は守ります
【日時】1月20日(水)午前10時30分~午後4時
【場所】登米保健所
【申込方法】開催前日までに、電話で申し込みください
※託児希望者は6日前までに申し込みください
【申し込み・問い合わせ】県東部保健福祉事務所登米地域事務所(母子・障害班)
☎0220(22)6118

■出張相談日程・場所

開催日	時間	場所
1/12(水)	10:00~16:00	吉田公民館
1/26(水)		西郷公民館
2/9(水)		浅水ふれあいセンター
3/9(水)		北方公民館

【問い合わせ】そ・えーる登米
☎0220(23)8610
FAX0220(23)8665

障がい者の自立に向けて
つくと相談を開設

【日時】1月26日(火)①午前9時30分~②午前11時~③午後1時30分~④午後3時~
【場所】県東部保健福祉事務所登米地域事務所
※職業のあつせんではありませんのでご注意ください
【相談・申し込み・問い合わせ】▼障害者就業・生活支援センター「ゆい」
☎0220(21)1011
FAX0220(21)1012
▼福祉事務所生活福祉課(障がい福祉係)
☎0220(58)5552
FAX0220(58)2375

県北高速幹線道路工事に伴う交通規制にご協力ください

みやぎ県北高速幹線道路工事による橋梁上部の架設工事のため、下記の道路が夜間通行止めになります。工事中は通り抜けできませんので迂回路の通行をお願いします。

■通行止め箇所①
【日時】1月6日(水)~13日(水) 午後10時~午前6時 ※期間中2日間程度

■通行止め箇所②
【日時】1月16日(土)~22日(金) 午後10時~午前6時 ※期間中2日間程度

【問い合わせ】宮城県道路公社みやぎ県北高速幹線道路工事事務所 ☎0220(23)7066

理師) ■アルコール等依存症相談
アルコール依存症は、飲酒のコントロールが難しくなり、本人が心身を病むだけでなく、家族の心も巻き込んでいく病気です。
飲酒の悩みなどを相談する中で、自分自身の心を癒すとともに、治療や回復の過程、飲酒による問題行動への対応を学ぶため、相談員による相談を実施しています。
【対象者】飲酒・薬物・ギャンブルなどの問題で悩んでいる人やその家族
【日時】1月5日(火)、2月2日(火)午後1時30分~4時30分
【場所】登米保健所
【相談員】精神保健福祉士
■共通事項
【相談料】無料
※事前に予約が必要です
【申し込み・問い合わせ】登米保健所(母子・障害班)
☎0220(22)6118

すでにきな出合いを
応援します
ご縁は待っていても届きません、これからの縁づくりをお手伝いします
【日時】1月17日(日)午前10時~10時45分、午前11時~11時45分、午後1時15分~2時、午後2時15分~3時
※要予約(当日でも可)
【場所】迫にぎわいセンター別棟(迫町佐沼字西佐沼70)
【相談料】無料
【対象】結婚に関することで悩んでいる人(本人、家族など)
※結婚相談会は、結婚相手を紹介するものではありません
※個人情報を守られますので安心して参加ください

藤野尚之

【受賞作】ぼろ市のコントラバスを鳴らしけり

第59回全国俳句大会 大会賞



大会賞の賞状。例年であれば授賞式が東京で催されるが、今回は新型コロナウイルス感染症の影響で中止になった。

FUJINO Naoyuki

1936年12月14日、迫町光ヶ丘東生まれ、84歳。会社を定年後、65歳で俳句結社「かたばみ」(埼玉県大宮市)、その3年後に「きたごち」(仙台市太白区)に入会。現在は、文化・スポーツクラブはさまで月1回開催される俳句教室で講師を務める。趣味は釣り、ゴルフ、囲碁。

「い」つかは大会賞をと思っていまして、本当にとれる日がくるとは、「継続は力なりです」ね」とほほ笑む藤野さん。

第59回全国俳句大会(俳人協会主催)で1万2520句の応募の中から最高賞となる大会賞に選ばれた。大会を主催する俳人協会は、国内に3つある大きな俳句協会の一つ。俳句の大会で賞をもらうということは、必ずしも自分がいいと思った作品が選ばれるものではない。俳句の先輩からの「賞を狙うなら、たくさん投句しなさい」というアドバイスを受け、同大会には十数年前から20句程度投句してきた。過去には、第53、54、57回大会で大会賞に次ぐ秀逸賞を受賞しており、4度目の受賞で念願の大会賞に輝いた。

受賞作にある「ぼろ市」とは、東京都世田谷区のプロロ市通りで12月と1月に開かれるフリーマーケット。活気あふれるぼろ市の情景を詠んだ。

俳句を始めたのは、20年ほど前。大学時代の友人たちと「我々もそろそろ定年。記念に旅行をしようじゃないか」と話が決まり、男15人でヨーロッパ旅行をしたときのこと。ホテルで相部屋になった2人が何やら「ごそごそとやっている。何をしているのか尋ねると」「俳句を作っている」という。「じゃあ、おれも作ってみるか」と冗談交じりで話したことが俳句との出会い。旅行から帰るとすぐにとある新聞社が募集する俳句欄

に独学の俳句を応募した。3カ月後、新聞に入選の文字。うれしくなって、友人に話すと「これは俳句とは言えないよ」と厳しい言葉を投げられた。俳句とは、五・七・五の十七音から成る定型詩。季節を表す言葉「季語」を含まなければならないというルールがある。確かにそのルールは頭になかった。それでも、季語がない句に季節を感じ、選んでくれた人がいたことに俳句へのさらなる興味が湧いた。友人から自らが通う埼玉県大宮市にある俳句の結社で学ぶことを勧められ、本格的な俳句人生の幕が開いた。

月一回大宮に通うこと3年。俳句の受賞は最初のあれっきりになっていった。上達するために読んだ本に、俳句を教える立場にありながらスランプに陥り、1日10句作ることを自らに課し、1年でスランプを脱出したという俳人の話があった。「これだ」。それからは毎日10句以上の作句が日課になった。居間にノートを置き、昼夜問わず思いついたら書きつづる。俳句が生活に溶け込んだ生活を十数年続け、気付けばノートは112冊を数えていた。

「猫を見ても、太陽を見ても、雲を見ても、みんな俳句の題材。自然と言葉が浮かぶ」と語る藤野さんに、作句の苦労はない。「喜怒哀楽などの感情を込めるといふより、日常を句力プラスすることが大切」と続け

る。作った句は、一度寝かせて後日、推敲。「自分勝手に考えて、直していきいんです。答えがあるものではないから、本当に自由にね」と楽し気に話す。気に入った作品には赤丸をつけ、大会にはその中から厳選したものを応募している。

自分が見て感じたことを句にするのが藤野さんのモットー。想像のみで詠む句は、ありきたりな作品になってしまいがちだ。今まで誰の俳句ともかぶったことがないのが自慢で、独創的な世界観を十七音で表す。「俳句は詠み手によって言語化した情景を、読み手が想像して味わうもの。読み手から、自分が思ってもいない解釈を聞けることも楽しみの一つ。私の句を読んで、面白いと感じてもらえれば最高」と頬を緩める。藤野さんは、「人がご飯を食べて元気になるように、句を詠むと元気になる」と今日もペンを執る。



俳句を書き留めたノートは100冊を超える。

ときめき人

Tokimeki bito

いつまでも子どもたちを見守り続けたい



子どもの居場所ピックネット。
写真左から、太田智美さん、千葉
泰子さん、三浦晴夫さん(代表)、
戸田和夫さん、千葉仁さん



主体は子ども、何をして過ごすのか自分で考えてます。

子どもの居場所ピックネットは2018年、地域の宝である子どもの育成をサポートしようと、迫町の大網東、西、南行政区の志を同じくするメンバーが集まり発足。地元事業者の支援を得ながら、毎週月、水、金曜の午後3時30分から5時30分までコンテナおおあみ1階で、メンバーが見守り、子どもが安心して過ごせる場を提供している。

「子育てという意識ではなく、子どもたち自身がお互いの関係の中で育っていき、そこに大人が寄り添っている。そういう場を提供したい」と話すのは代表の三浦さん。「私が子どもだった頃と比べ、今は地域みんなで子どもを育てるという文化は薄れています。家庭環境も多様化。スマホやインターネットなど情報化の中で、自分の意見を言えるコ

ミュニケーション力を高め、感性豊かになってほしい」と願いを込めた子どもの居場所ピックネットは、いつ来ても何時に帰っても子どもの自由。それぞれが思い思いの過ごし方をしている中で、おのずと上級生が下級生の面倒を見て、帰る時の片付けやあいさつを教えている。個人主義が当たり前という時代の中、かつての地域の姿がここにはある。メンバーの戸田さんは「子どもたちが来てくれてこそその活動。友達と一緒に過ごすことでより心を豊かにし、明日に向かう強い気持ちを抱いてほしい」と子どもたちを優しく見つめる。

理想は、子どもたちが緊急時に相談できる大人でいること。ピックネットは地域の子どもたちに今日も寄り添っている。

編集後記

▼ズームアップの藤野さんを取材。俳句を作り続けて約20年、ついに全国の頂点に。何を見ても句の題材になり、言葉があふれてくるという話を聞き、藤野さんの才能は広報担当としてのうらやましい限りでした。また、作りっぱなしにせず、推敲を重ねることの大切さも学びました。(小野寺)

▼百歳を迎えた長寿のお祝い会を取材。立ち上がった賞状を受け取ったり、自分でお菓子を食べたりするなど、自宅で元気に過ごす姿が印象的でした。そんな健康な姿を目指しながら、2021年は、例年以上に家族の健康を祈りたいと思います。(三浦)

▼地域の子どもたちの成長を願い、優しく寄り添う活動をしている「ピックネット」の皆さんにお会いしました。子どもは地域の宝。その宝を見守る取り組みに、冬の寒さの中、とても心温まる思いがしました。新年も、温かな話題を皆さんにお届けできるよう頑張っていきたいと思います。(佐々木)



登米市公式ホームページ

(新型コロナウイルス感染症の影響に伴うイベント中止などの情報は市公式ホームページでお知らせしています。) <https://www.city.tome.miyagi.jp/>



登米市メール配信サービス

(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。) <https://mail.cous.jp/tomecity/>

